7の3　規則第29条の2第1項の申請書の様式

共有者不確知森林に係る公告申請書

年　月　日

市町村長　殿

住　所

申請者　氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）　印

次のとおり共有者不確知森林の立木の伐採及び伐採後の造林をするために不確知立木持分又は不確知土地使用権を取得したいので、森林法第10条の12の3の規定による公告をされたく、同法第10条の12の2第1項の規定により申請します。

1　共有者不確知森林の立木の伐採及び伐採後の造林の計画

伐採の時期			
伐採方法	皆伐・択伐	伐採率	%
伐採樹種		伐採齢	
伐採後の造林の時期			
造林の方法	人工造林（樹種：　　）・天然更新		

2　備考

注意事項

1　公告を求める森林の所在する市町村ごとに提出すること。

2　氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

3　伐採の時期欄及び伐採後の造林の時期欄には、伐採又は伐採後の造林の開始を予定する年月及び期間を記載すること。

4　樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつその他の針葉樹及びぶな、くぬぎその他の広葉樹の別に区分して記載すること。

5　伐採方法欄には、皆伐又は択伐の別を記載し、伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。

6　伐採齢欄には、伐採する森林が異齢林の場合においては、伐採する立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「（○～○）」のように記載すること。

7　申請に当たつては、森林法第10条の12の2第2項各号に掲げる事項を明らかにする資料とともに、森林法施行規則第29条の2第2項各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める書面を添付すること。

7の4　規則第29条の3の申出書の様式

共有者不確知森林に係る申出書

年　月　日

市町村長　殿

住　所

申出者　氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）　印

森林法第10条の12の3の規定により公告のあつた共有者不確知森林について、同条第4号イ又はロに掲げる者であるので、同号の規定により申し出ます。

1　共有者不確知森林の土地の所在、地番、地目及び面積

共有者不確知森林の土地の所在場所	市郡　町村　大字　字　地番		
共有者不確知森林の土地の地目		共有者不確知森林の土地の面積	

2　申出の趣旨

注意事項

1　氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

2　面積は、ヘクタールを単位とし、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。

3　申出の趣旨欄には、申出者が申出に係る共有者不確知森林の森林所有者又は当該共有者不確知森林の土地の所有者である場合には、その旨を、申出者が共有者不確知森林に関し賃借権など所有権以外の権利を有する者で当該共有者不確知森林の伐採及び伐採後の造林について異議のあるものである場合には、異議の内容及びその理由を具体的に記載すること。

4　申出に当たつては、申出者が申出に係る共有者不確知森林又は当該共有者不確知森林の土地について権原を有することを証する書面を添付すること。

7の5　規則第29条の5第1項の申請書の様式

共有者不確知森林に係る裁定申請書

年　月　日

都道府県知事　殿

住　所

申請者　氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）　印

森林法第10条の12の3の規定により公告のあつた共有者不確知森林についての不確知立木持分又は不確知土地使用権の取得に関し、同法第10条の12の4の規定により裁定を申請します。

1　不確知立木持分に係る立木の樹種別及び林齢別の本数

樹種	林齢	本数

2　共有者不確知森林の立木の伐採及び伐採後の造林の計画

伐採の時期			
伐採方法	皆伐・択伐	伐採率	%
伐採樹種		伐採齢	
伐採後の造林の時期			
造林の方法	人工造林（樹種：　　）・天然更新		

3　備考
